

リニアで 名古屋は どう変わるか

日時

2014年11月29日(土)

13:00~16:00(12:30開場)

場所

名古屋市立大学 川澄キャンパス
本部棟 4階 大ホール

内容

第1部 講演会

「リニア・インパクトは名古屋を変えるか」

講師

江口 忍 氏(共立総合研究所 副社長)

第2部 学生報告

「名古屋市中心市街地の開発政策と
『駅西』商店街の変動」

報告

社会調査実習 林班

第3部 パネルディスカッション

「名古屋駅・西側商業地区からみた
リニア・インパクト」

パネリスト

江口 忍 氏

田中 和生 氏(名古屋駅太閤通口まちづくり協議会 賑わい委員長)

山田 明 氏(名古屋市立大学 名誉教授)

コーディネーター

林 浩一郎(名古屋市立大学大学院人間文化研究科 講師)

どなたでも
ご自由に参加ください
入場無料
事前申し込み不要
先着120名

リニア中央新幹線の開業により、巨大都市・東京へのストロー現象、名古屋の中心市街地である名駅と栄の都市間競争、さらにはターミナル駅が完成予定の名古屋駅「駅西」商業地区への甚大な影響が予想されます。今回は、地元住民、シンクタンク研究員などさまざまな立場から、この問題を討論していきます。

会場の地図(本部棟4階大ホール)



主催

名古屋市立大学大学院

人間文化研究科 社会と協働

問い合わせ

miura@hum.nagoya-

cu.ac.jp(三浦)